平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名　ユニプレス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5949　URL　http://www.unipres.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 吉澤　正信
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長　(氏名) 森田　幸彦　TEL 045-470-8631

四半期報告書提出予定日　平成23年11月8日　配当支払開始予定日　平成23年12月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	111,345	6.0	11,595	16.9	11,137	24.7	6,617	23.9
23年3月期第2四半期	105,057	36.3	9,916	124.1	8,928	120.9	5,340	133.7

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　6,767百万円　(105.3%)　23年3月期第2四半期　3,296百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	142.60	139.97
23年3月期第2四半期	131.89	114.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	147,663	81,997	51.8
23年3月期	136,467	75,451	51.3

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　76,516百万円　23年3月期　70,061百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
24年3月期	―	10.00			
24年3月期(予想)			―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236,000	7.7	23,500	8.0	22,500	10.8	13,000	10.6	279.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) ユニプレスインドネシア 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	46,613,173 株	23年3月期	46,422,473 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	31,858 株	23年3月期	164,827 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	46,405,858 株	23年3月期2Q	40,493,392 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2

(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3

３．四半期連結財務諸表 …… 4

(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) セグメント情報等 …… 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第２四半期連結累計期間の連結業績は、平成23年３月に発生した震災の影響と円高による為替影響があったものの、得意先の新車展開に伴う量産効果及び新規拠点の本格稼動等により、売上高は1,113億円（前年同期比62億円増、6.0％増）となり、利益につきましても、営業利益は115億円（同16億円増、16.9％増）、経常利益は111億円（同22億円増、24.7％増）、四半期純利益は66億円（同12億円増、23.9％増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

当セグメントにおきましては、震災影響により、売上高は616億円（前年同期比17億円減、2.8％減）となったものの、セグメント利益（営業利益）は65億円（同８億円増、14.8％増）となりました。

② 北米

当セグメントにおきましては、震災影響と為替影響があったものの、売上高は142億円（同14億円増、11.5％増）となり、セグメント利益は13億円（同５千万円増、4.7％増）となりました。

③ 欧州

当セグメントにおきましては、為替影響等はあったものの新車展開に伴う量産効果が大きく、売上高は112億円（同16億円増、17.7％増）となり、セグメント利益は13億円（同５千万円増、4.6％増）となりました。

④ アジア

当セグメントにおきましては、為替影響はあったもののインドとタイの本格稼動等により、売上高は241億円（同48億円増、25.3％増）となり、セグメント利益は28億円（同12億円増、72.4％増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に震災影響で減少していた受取手形及び売掛金が50億円増加したことと、販売用型設備のたな卸資産が15億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ111億円増の1,476億円となりました。

負債につきましても、震災影響で減少していた支払手形及び買掛金が38億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ46億円増の656億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が61億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ65億円増の819億円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5ポイントプラスの51.8％となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ36億円増加し、110億円となりました。

当第２四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益を111億円計上したこと等により、118億円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産を65億円取得した結果、67億円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金を17億円、ファイナンス・リース債務を16億円それぞれ返済する一方、アジアの拠点において設備資金として長期借入金を32億円を調達したこと等により、12億円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の通期連結業績予想につきましては、平成23年６月27日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

新規連結：ユニプレスインドネシア

ユニプレスインドネシアを新規設立したことにより、当第２四半期連結会計期間より連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

第１四半期連結会計期間から、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年６月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年６月30日）を適用しております。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションにつきまして、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第２四半期連結累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益の金額は、114円64銭であります。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,385	12,088
受取手形及び売掛金	32,657	37,676
たな卸資産	12,597	14,187
その他	7,963	10,124
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	61,603	74,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,652	15,258
機械装置及び運搬具（純額）	24,221	25,051
土地	7,792	7,790
建設仮勘定	2,531	4,288
その他（純額）	13,012	9,645
有形固定資産合計	63,211	62,034
無形固定資産	2,483	2,239
投資その他の資産		
投資有価証券	3,892	3,898
その他	5,307	5,448
貸倒引当金	△30	△34
投資その他の資産合計	9,169	9,313
固定資産合計	74,864	73,587
資産合計	136,467	147,663

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,253	22,053
短期借入金	5,611	6,960
未払法人税等	3,122	3,619
賞与引当金	2,609	2,175
その他の引当金	128	49
その他	14,355	15,850
流動負債合計	44,080	50,709
固定負債		
長期借入金	7,167	5,644
退職給付引当金	3,906	3,637
その他の引当金	433	140
その他	5,428	5,534
固定負債合計	16,935	14,957
負債合計	61,015	65,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,109	9,234
資本剰余金	10,090	10,291
利益剰余金	58,524	64,679
自己株式	△107	△14
株主資本合計	77,616	84,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125	△35
為替換算調整勘定	△7,679	△7,639
その他の包括利益累計額合計	△7,554	△7,674
新株予約権	637	545
少数株主持分	4,752	4,935
純資産合計	75,451	81,997
負債純資産合計	136,467	147,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)
売上高	105,057	111,345
売上原価	87,532	92,156
売上総利益	17,524	19,189
販売費及び一般管理費	7,608	7,594
営業利益	9,916	11,595
営業外収益		
受取利息	24	58
受取配当金	6	28
持分法による投資利益	143	114
その他	138	116
営業外収益合計	313	318
営業外費用		
支払利息	256	249
為替差損	868	475
その他	175	50
営業外費用合計	1,300	775
経常利益	8,928	11,137
特別利益		
固定資産売却益	23	37
その他	11	0
特別利益合計	35	38
特別損失		
固定資産処分損	210	30
その他	69	－
特別損失合計	280	30
税金等調整前四半期純利益	8,684	11,145
法人税等	3,106	4,211
少数株主損益調整前四半期純利益	5,577	6,934
少数株主利益	236	316
四半期純利益	5,340	6,617

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	5,577	6,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	△159
為替換算調整勘定	△1,991	△36
持分法適用会社に対する持分相当額	△72	30
その他の包括利益合計	△2,281	△166
四半期包括利益	3,296	6,767
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,327	6,497
少数株主に係る四半期包括利益	△31	270

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,684	11,145
減価償却費	8,694	7,562
賞与引当金の増減額（△は減少）	△300	△428
受取利息及び受取配当金	△30	△87
支払利息	256	249
持分法による投資損益（△は益）	△143	△114
固定資産処分損益（△は益）	186	△7
売上債権の増減額（△は増加）	△6,867	△5,128
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,854	△1,685
仕入債務の増減額（△は減少）	2,348	2,562
未払金の増減額（△は減少）	△296	804
その他	961	467
小計	15,346	15,341
利息及び配当金の受取額	57	116
利息の支払額	△256	△249
法人税等の支払額	△3,264	△3,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,882	11,826
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,992	△6,571
有形固定資産の売却による収入	573	108
無形固定資産の取得による支出	△56	△66
投資有価証券の取得による支出	△0	△165
その他	△382	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,857	△6,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△689	△953
長期借入れによる収入	231	3,254
長期借入金の返済による支出	△1,992	△1,732
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,806	△1,602
株式の発行による収入	－	188
自己株式の純増減額（△は増加）	164	131
少数株主への払戻による支出	△1,190	－
配当金の支払額	△503	△462
少数株主への配当金の支払額	△71	△87
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,859	△1,264
現金及び現金同等物に係る換算差額	△326	△177
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,160	3,675
現金及び現金同等物の期首残高	5,744	7,371
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	29	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,612	11,046

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第２四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	63,389	12,819	9,553	19,295	105,057	－	105,057
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,905	6	0	247	9,160	△9,160	－
計	72,295	12,826	9,554	19,542	114,218	△9,160	105,057
セグメント利益	5,715	1,272	1,269	1,658	9,916	△0	9,916

（注）１．調整額は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	61,635	14,287	11,241	24,181	111,345	－	111,345
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,877	12	5	197	9,092	△9,092	－
計	70,513	14,299	11,246	24,379	120,438	△9,092	111,345
セグメント利益	6,564	1,331	1,328	2,858	12,083	△488	11,595

（注）１．調整額は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。